

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	自転車等対策事業			所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●			
事業対象	町民・事業者	目的	二宮駅を中心とした周辺の整備を図り、町の玄関として町民の誰もが誇りに思える駅前空間を実現するため、安全で快適な交通の確保のための計画策定をする。			
事業概要	・自転車駐車場維持管理、運営					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	09	0002 自転車等対策事業
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額
		R4決算見込				
	直接事業費	32,987	30,582	30,908	30,982	
	概算人件費	1,715	1,188	1,163	1,163	
	トータルコスト	34,702	31,770	32,071	32,145	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	
	その他	32,987	30,582	30,908	30,982	
R3概算人件費	正規職員	0.29人		1,163千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			1,163千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
① 駐輪場利用台数（台）	92,000	94,826	77,734	87,388	85,318
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 中心市街地等の整備・誘導	4.25	2.48
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 ・コロナの影響有り（利用数の減少）。自転車駐車台数：73,648台（北口：37,469台、南口：32,561台、臨時：3,618台）、バイク駐車台数：13,740台
 ・バイク駐車は50ccまで可となっているが、125ccまでの駐車要望があるため検討が必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	交通安全対策事業			所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●	●	
事業対象	町民・事業者	目的	町民の交通安全指導の普及高揚を図るとともに、交通安全施設の維持管理を行い、交通事故防止に努める。			
事業概要	・二宮町交通安全対策協議会の運営 ・交通安全思想普及啓発 ・道路反射鏡維持管理					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	09	大事業 0001 交通安全推進事業
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額
		R4決算見込				
	直接事業費	2,331		1,475		2,173
	概算人件費	972		1,168		1,265
	トータルコスト	3,303		2,643		3,438
	国庫/県支出金	0		0		0
	その他	2,330		0		0
R3概算人件費	正規職員	0.31人		1,265千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			1,265千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域の安全力の向上	3.77	3.10
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ← 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	□	■	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
 ・コロナの影響有り（事業・会議の一部中止）。交通安全期間のキャンペーン及び二宮町交通安全対策協議会の開催を一部中止した。
 ・道路反射鏡の安全性確認と効率的な運用。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	防犯対策事業			所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●	●	
事業対象	町民	目的	町民の防犯意識の普及高揚を図るとともに、防犯施設を整備し犯罪のない明るい街づくりに努める。			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯維持管理 ・防犯意識の普及啓発 					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	09	0003 防犯対策事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算額	R 4 決算見込
	直接事業費	18,240	17,282		17,908	18,655
	概算人件費	1,153	1,196		1,516	1,516
	トータルコスト	19,393	18,478		19,424	20,171
	国庫/県支出金	0	0		236	170
	その他	4,020	0		0	0
R 3 概算人件費	正規職員	0.4 人		1,516 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			1,516 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 見込
① 防犯灯設置基数（基）	-	2,362	2,365	2,365	2367
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域の安全力の向上	3.77	3.10
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等

- ・コロナの影響有り（事業の一部中止）。防犯協会連合会の会議を中止した。
- ・施設の安全性確認と効率的な運用を行った。
- ・地域、団体、行政の連携のもと、防犯活動・見守り活動の継続的な実施を推進した。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・充充」「現状維持」「要改善」「統合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	防災訓練・自主防災組織育成事業			所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民	目的	防災訓練を実施し、住民の防災意識（自助・共助の精神）の向上を図る。			
事業概要	・総合防災訓練、自主防災組織訓練の実施					

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	11	大事業 0003 防災訓練・自主防災組織育成事業	
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額	R4決算見込
	直接事業費		136		69	134	291
	概算人件費		3,817		3,155	2,322	2,322
	トータルコスト		3,953		3,224	2,456	2,613
	国庫/県支出金		20		0	0	30
	その他		0		0	0	0
R3概算人件費	正規職員			0.52人		2,322千円	
	再任用職員			人		千円	
	会計年度任用職員			人		千円	
	その他			人		千円	
	合計					2,322千円	

成果指標		基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
①	地域活動に参加している人の割合【戦略】（%）	26.5	26.5	29.5	未確定	
②	消防団員の充足率【戦略】（%）	97.4	97.4	98.7	100	100

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	共助活動の推進	3.93	3.08
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 ・コロナの影響有り（訓練数の減少）。自主防災組織等訓練：6回、防災指導員研修6回、避難所運営研修会及び防災講演会を実施し（総合防災訓練は中止）、住民の防災意識（自助・共助の精神）の向上を図った。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	防災施設維持管理経費			所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民・町	目的	町の防災力の向上及び危機管理体制の強化を図り、災害時における迅速な応急活動に努める。			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・防災施設維持管理 ・防災機器の整備拡充 					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	11	大事業 0001 防災施設維持管理経費
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額
		R4決算見込				
		直接事業費	30,286	33,283	13,634	12,773
		概算人件費	1,088	1,728	2,135	2,135
		トータルコスト	31,374	35,011	15,769	14,908
		国庫/県支出金	7,562	7,683	2,667	1,015
		その他	0	0	0	0
R3概算人件費		正規職員	0.52人		2,135千円	
		再任用職員	人		千円	
		会計年度任用職員	人		千円	
		その他	人		千円	
		合計			2,135千円	

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	公助活動と危機管理体制の強化	4.13	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等

- ・備蓄食料や防災無線等の更新を行い機能維持を図った。
- ・防災広場の今後の利用について、地区や神奈川県と調整が必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	防災対策経費			所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民・町	目的	町の防災力の向上及び危機管理体制の強化を図り、災害時における迅速な応急活動に努める。			
事業概要	・二宮町防災会議の運営 ・防災資機材の整備拡充					

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	11	0002 防災対策経費	
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額	R 4 決算見込
	直接事業費		3,244		33,593	8,686	1,978
	概算人件費		1,660		1,824	3,151	3,151
	トータルコスト		4,904		35,417	11,837	5,129
	国庫/県支出金		0		373	2,990	229
	その他		0		0	0	0
R 3 概算人件費	正規職員			0.75 人		3,151 千円	
	再任用職員			人		千円	
	会計年度任用職員			人		千円	
	その他			人		千円	
	合計					3,151 千円	

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 見込
① 防災会議開催日数（日）	1	1	コロナに伴い中止	2(内1回は書面)	2
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 公助活動と危機管理体制の強化	4.13	2.93
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ← 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 ・コロナの影響有り（会議の書面開催）。防災会議は内1回が書面開催となった。また、地域防災計画及びハザードマップを改定し、ハザードマップについては全戸配布及び各地区自主防災訓練や通いの場等で内容について説明し周知を図った。図上訓練等による職員防災体制の見直しを実施した。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性：「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	災害時応急救護所運営事業			所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民・医療関係	目的	町の防災力の向上及び危機管理体制の強化を図り、災害時における迅速な応急活動に努める。			
事業概要	・災害時医療対策委員会の運営 ・災害時応急救護所の設営訓練					

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	11	大事業 0004 災害時応急救護所運営事業	
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額	R4決算見込
	直接事業費		761		643	520	787
	概算人件費		2,118		1,704	1,117	1,117
	トータルコスト		2,879		2,347	1,637	1,904
	国庫/県支出金		0		0	0	0
	その他		0		0	0	0
R3概算人件費	正規職員		0.23人		1,117千円		/
	再任用職員		人		千円		
	会計年度任用職員		人		千円		
	その他		人		千円		
	合計				1,117千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	公助活動と危機管理体制の強化	4.13	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 ・コロナの影響有り（会議の中止）。災害時医療会議中止、中央応急救護所訓練は実施した。
 ・医薬品の備蓄量が増加傾向にあることから、必要性を考慮した備蓄や協定による外部管理等によるコスト削減を検討する。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			